

わたしたちの信仰の創始者また完成者であるイエスをひたすら見つめる

前に置かれているレースを走る	ヘブル12:1 こういうわけで、こんなにも大勢の証し人である雲に囲まれているのですから、わたしたちも、あらゆる重荷と、いとも容易にまといつく罪をかなぐり捨てて、 <b>前に置かれているレースを、忍耐をもって走ろうではありませんか。</b>
(目を離し)イエスを見つめる 信仰の創始者 信仰の完成者	ヘブル12:2 わたしたちの <b>信仰の創始者、また完成者</b> である <b>イエスを、ひたすら見つめていなさい</b> 。彼はご自分の前に置かれた喜びのために、恥をいとわないうで十字架を耐え忍び、そして神の御座の右に座しておられるのです。

わたしたちの信仰の創始者また完成者であるイエスをひたすら見つめる				
秘訣	I	(目を離し)イエスを、ひたすら見つめる	A	目を離す事の意義と項目
			C-E	イエスをひたすら見つめる
褒賞 模範	II	レースを走り、賞を勝ち取る	A	賞
			B	パウロはレースを走る人の模範である
開始	III	信仰の創始者	A	信仰の源
			B	信仰の働き(機能)と経験
完成	IV	信仰の完成者	A-B	天のレースを走るのに必要とする信仰を完成する
			C-E	信仰を持つ人となる

第32週 わたしたちの信仰の創始者また完成者であるイエスをひたすら見つめる				
日	段落	思想	主題	要点
D1	(目を離し)イエスを、ひたすら見つめる	(目を離し)イエスをひたすら見つめる必要がある <b>(秘訣)</b>	目を離す事の意義と項目 イエスをひたすら見つめる	
D2	レースを走る	レースを走ることの <b>賞と模範</b>	レースを走り、賞を勝ち取る パウロはレースを走る人の模範	
D3	信仰の創始者	キリストは <b>信仰の創始者</b> 、 信仰の源	信仰の創始者 信仰の源	
D4		信仰は実体化する能力 (信仰の働き、機能)	実体化する能力 実体化する器官	
D5		信仰は、「神は……である」ことを信じること(信仰の経験)	「神は……である」ことを信じる 「わたしたちは……でない」ことを暗示す	
D6	信仰の完成者	イエスは信仰の完成者である	レースを走るのに必要とする信仰を完成する 信仰のある者となる	

まとめの言葉	
クリスチャンの生涯はレースを走ることである	
レースにおける困難	ロトの漂流、サタンによる消耗、弟子たちの苦難
レースにおける供給	信仰の証し、信仰の模範、信仰の伝達

## イエスを、ひたすら見つめていなさい——秘訣

### I. 「イエスを、ひたすら見つめていなさい」: Looking away unto Jesus

#### Looking away

\*「イエスを、ひたすら見つめていなさい」の意味

他のあらゆる対象物から目を離し——(Looking away)、わき目もふらずに見つめる——(unto Jesus)

A. 「ひたすら見つめていなさい」と訳されたギリシャ語は、他のあらゆる対象物から目を離し、わき目もふらずに見つめることを意味します——2節前半。

\*目を離す必要——①古い宗教、②ユダヤ教から、③その迫害から、④すべての地的な事柄から、

B. ヘブル人信者たちは、彼らを取り巻く状況のすべての事柄から、すなわち、彼らの①古い宗教、②ユダヤ教から、③その迫害から、④すべての地的な事柄から、目を離さなければなりません。それは、彼らが、今や天で神の御座の右に座しておられるイエスを、ひたすら見つめるためでした——1:3。

#### unto Jesus

\*目を離して見つめる必要——天上のキリストを享受するため

C. わたしたちは天上のキリストを享受しようとするなら(3節)、地上のすべての事柄から目を離して、彼をひたすら見つめる必要があります。

\*その方、イエスは宇宙において最も引き寄せる方であり、

D. すばらしいイエス、すなわち、天で御座に着き、栄光と尊貴を冠として与えられた(2:9)この方は、宇宙において最も引き寄せるものです。

\*彼の魅了する美しさに引き寄せられることによってレースを忍耐をもって走ることができます

E. わたしたちが彼以外のすべての事柄から目を離して、わたしたちの前に置かれているレースを、忍耐をもって走るの、彼の魅了する美しさに引き寄せられることによってです——12:1後半。

## レースを走り、賞を勝ち取る——賞、模範

### II. クリスマン生活はレースです。救われたあらゆるクリスマンは

①レースを走って、②賞を勝ち取るなければなりません——Iコリント9:24:

\*賞に関して

A. 賞は一般的な意味での救いではなく、特別な意味での褒賞です——24節、エペソ2:8-9、Iコリント3:14-15。

\*模範——パウロはレースを走る者の模範である

B. 使徒パウロはレースを走って、賞を勝ち取りました——9:26-27、ピリピ3:13-14、IIテモテ4:7-8:

\*重荷

1. 重荷とは、重いもの、重圧、妨げです。レースの走者は、あらゆる不必要な重いもの、あらゆる重荷となる重圧を脱ぎ捨てます。それは、彼らが何の妨げも受けずに、レースに勝つためです。

\*まといつく罪

2. ヘブル第12章における唯一のまといつく罪とは、故意の罪でした。

それは、①聖徒たちと共に集会することをやめることであり、②神のエコノミーにおける新契約の道を捨てることであり、③ユダヤ教に戻ることでした——10:25-26。

3. 重荷となる重いものと、まといつく罪は、いずれもヘブル人信者たちを挫折させ、新契約の道においてイエスに従って天のレースを走るのを妨げました。

\*忍耐をもって

4. わたしたちは忍耐をもって走り、主がわたしたちの心を神の愛の中へと、またキリストの忍耐の中へと、もたらしてくださるように求める必要があります——IIテサロニケ3:5:

a. この愛は神に対するわたしたちの愛であり、わたしたちの心の中に注がれた神の愛から出て来たものです——Iヨハネ4:19、ローマ5:5。

b. この忍耐は、わたしたちが享受し経験したキリストの忍耐をもって忍耐することです——参照、啓1:9。

**信仰の創始者(開始)**——イエスは信仰の創始者であり、わたしたちの中に入り、わたしたちの信仰となる

Ⅲ. イエスは**信仰の創始者**、すなわち、信仰の**創設者、開始者、源、要因**です——ヘブル 12:2 前半:

### 信仰の源—キリスト

\*わたしたちに信仰はない: わたしたち天然の人には信じる能力はなく、信仰を持っていません

\*信者たちの信仰: 実際上は彼ら自身の信仰ではなく、彼らの中に入って彼らの信仰となったキリストです

\*わたしたちを救った信仰: それはわたしたちが主から受けた尊い信仰、神の割り当てられた信仰です

\*わたしたちの信じることは、キリストの引き寄せることに対する反応としてキリストを高く評価することです

\***(目を離して)、イエスをひたすら見つめるとき、命を与える霊としての彼は、彼の信じる要素をわたしたちに注入します。**

A. **信者たちの信仰は、実は彼ら自身の信仰ではなく、彼らの中へと入って彼らの信仰となったキリストです**——ローマ 3:22. ガラテヤ 2:16:

1. **わたしたちの信じることは**、キリストの引き寄せることに対する反応として、**キリストを高く評価すること**です——ローマ 10:17。
2. わたしたちの天然の人の中には信じる能力はありません。わたしたちは自分自身では信仰を持っていません。
3. **わたしたちを救った信仰は**、主から受けた尊い信仰、神の割り当てられた信仰です——Ⅱペテロ 1:1. コロサイ 1:12。
4. **わたしたちがイエスをひたすら見つめているとき**、命を与える霊としての彼は(Ⅰコリント 15:45 後半)、彼ご自身を、すなわち彼の信じる要素をわたしたちに注入します。
5. **この信仰は**、わたしたち自身から出たものではなく、彼から出たものです。彼は信じる要素としての彼ご自身をわたしたちの中へと分け与えます。それは彼がわたしたちに代わって信じてくださるためです。

### 信仰の働き(機能)と経験

\*信仰は実体化する能力

B. 信仰は実体化する能力、「第六感」であり、まだ見ていない事柄や望んでいる事柄を実体化し、**実体を与える感覚**です——ヘブル 11:1:

#### 実体化の定義

1. 実体化するとは、わたしたちが**実質を実際化**することができるようにする能力です。

#### 実体化の例証—**五つの器官**

2. わたしたちの**五感の機能**は、外側の世界の事柄を実体化し、客観的なすべてのものをわたしたちの中へと伝達して、わたしたちの**主観的な経験**とならせることです。

#### **信仰の霊は、みえない霊的世界のすべてを実体化する器官です**

3. 目が見て、耳が聞いて、鼻がかぐように、信仰、すなわち、わたしたちの**信仰の霊は、見えない霊的世界にあるすべてのものを、わたしたちに対して実体化する器官**です——Ⅱコリント 4:13:
  - a. わたしたちは、わたしたちの**信仰の霊**、わたしたちの**ミングリングされた霊**を**活用して**、主について経験したものを信じ、語らなければなりません。
  - b. 信仰は、**聖霊とミングリングされたわたしたちの霊の中にあり、思いの中にはありません。疑いは、わたしたちの思いの中にあります。**

#### **クリスチャン生活は、見えないものの生活です**

4. わたしたちは見えるものや一時的なものに目をとめ、見つめるのではなく、見えないものや永遠のものに目をとめ、見つめます——18 節:
  - a. クリスチャン生活は、見えないものの生活です——ローマ 8:24-25. ヘブル 11:27. Ⅰペテロ 1:8. ガラテヤ 6:10。
  - b. **召会の墮落**は、見えないものから見えるものへの墮落です。
  - c. **主の回復**は、彼の召会を見えるものから見えないものに回復することです。

**信仰は、「神は……である」ことを信じる—それは「わたしたちは……でない」ことを暗示している**

5. 信仰は、「**神は……である**」ことを信じることです。
6. 信仰がなくては、神を喜ばせ、神を幸いにするにはできません——ヘブル 11:6 前半。
7. 「神に進み出る者は、『神はある [文字どおりには、神は……である]』ことを信じ……るはず……です」——6 節後半：
  - a. 「神はある」ことを信じるとは、**彼がわたしたちにとってすべてであることと、わたしたちが無であることを信じる**ことです——ヨハネ 8:58. 伝 1:2。
  - b. 「神はある」ことを信じるとは、わたしたちがないことを暗示します。**彼はあらゆることでただひとりの方、唯一の方**でなければならず、わたしたちはあらゆることで無でなければなりません——ヘブル 11:5。
  - c. 「神はある」ことを信じるとは、**わたしたちの自己を否むことです**。全宇宙において彼があり、わたしたちすべては無です——ルカ 9:23。
  - d. **主は次のように言っていたかのようにです、「わたしは大いなる『わたしはある』である。わたしはある者である。あなたは、わたしがあること、あなたはないことを信じなければならぬ」**——参照、ヨハネ 8:24, 28, 58。

#### **結論**

- e. **これが信仰です。「ああ、何という喜び。何も持たず、無であり、栄光の中の生けるキリスト以外何も見ず、地上で彼の權益のほか何も顧慮しないことの喜び」**——J・N・ダービー。

#### **信仰の完成者(完成)**

IV. イエスは、わたしたちの信仰の**完成者**、**成就者**、**完結者**です——ヘブル 12:2 前半：

**\*主はわたしたちが天のレースを走るのに必要とする信仰を成就し、完成し、**

A. わたしたちが絶えずイエスをひたすら見つめるとき、彼は、わたしたちが天のレースを走るのに必要とする信仰を成就し、完成します——1 節後半-2 節前半。

**\*そして天、命、力を伝達し、注入し、わたしたちに天のレースを走らせ、天的な生活をさせます**

B. **わたしたちが彼をひたすら見つめるとき、彼は天、命、力をわたしたちに供給し、彼であるすべてをもってわたしたちに**伝達し、注入します****。それはわたしたちが天のレースを走り、地上で天的な生活をするためです——II コリント 3:18。

**\*信仰を持つ人となる**

C. わたしたちはみな、**質において同じ信仰を持っています。しかし、わたしたちが持つ**信仰の量は、どれだけわたしたちが生ける神と接触して、彼がわたしたちの中で増し加わったかにかかっています****——ローマ 12:3：

1. 進展段階の信仰は、わたしたちが三一の神と接触することからやって来ます。彼は、わたしたちの中で信仰です——I テサロニケ 5:17。
2. このような信仰を受ける道は、**主を呼び求め、主に祈り、主の御言を祈り読みする**ことによって、その信仰の源、すなわち、主、手順を経て究極的に完成された**神と接触することです**——ヘブル 4:2, 16. ローマ 10:12. II テモテ 2:22. エペソ 6:17-18。
3. わたしたちが彼と接触するとき、彼はわたしたちの内側であふれ流れており、**わたしたちの間には相互の信仰があります**。わたしたちは、互いの信仰によって励まされます——ローマ 1:12. ピレモン 6 節。

D. わたしたちの再生された霊、わたしたちの**信仰の霊は**、サタンが組織化し強奪した**世に打ち勝つ勝利です**——I ヨハネ 5:4。

E. **抑えつけることのできない無限の信仰の偉大な力によって、多くの人には動機づけられて、主のために苦難を受け、命の危険を冒し、勝利を得る遣わされた者また殉教者となって、信仰の中にある神の永遠のエコノミーを遂行します**——ルカ 18:8. ピリピ 2:30. ローマ 16:3-4. 使徒 20:24. I テモテ 1:4。